

挨拶あふれる学校に

代表委員の6年生が中心となって決めた、「挨拶の目指すべき姿」。

レベル1からレベル5、そして名人レベルまでが載っている「あいさつカード」を子供たちに配りました。学校の中心である6年生が挨拶でもお手本となり、学校を引っ張って行ってほしいですね。

あいさつカードについて説明してくれています



校内のいろいろな場所にもカードは掲示してあります

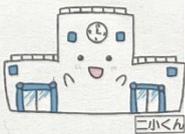
じゅうにんという がっこう
十人十色の あいさつあふれる学校へ!
 令和6年度「あいさつカード」
 だいひょういんかいさくせい 代表委員会作成



「相手の目を見て、相手に聞こえる声で」は、どのレベルでも意識しよう!

今の自分のレベルに○	レベル	めざす「あいさつのすがた」
	1	あいさつされたら あいさつを することができる
	2	あいさつされたら あいさつと おじぎ を することができる
	3	自分から、笑顔で あいさつと おじぎ を することができる
	4	自分から、校舎内ですれちがう人に あいさつを することができる
	5	自分から、校舎内ですれちがう人に 笑顔で あいさつと おじぎ を することができる
めいじん 名人		立ち止まって、自分から 元気よく 笑顔で ごせんごれい 語先後礼 のあいさつと おじぎ を することができる

「**語先後礼**」とは、「あいさつをしてから、おじぎをすること」です。このあいさつが、もっとも美しいあいさつと言われています。



年 組 なまえ

